

【回覧】

桂坂自治会 会長 岸井春彦

私たちが暮らす街「桂坂」の未来を、いっしょに。

～あたりまえの毎日と、もしもの安心を支える自治会活動～

1. はじめに（ご挨拶）

地域の皆様、いつも自治会活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。私たちが日々、何気なく安全で快適に暮らしているこの桂坂。実は、その「あたりまえの日常」の裏側には、住民同士の小さな支え合いと、自治会という仕組みがあります。

「自治会って、具体的に何をしているの？」そんな疑問にお答えすべく、私たちの活動と、それがもたらす安心について改めてご紹介させていただきます。

2. 自治会が支える「3つの安心」

活動の柱	具体的な取り組みとメリット
① もしもの備えと防災（命を守る）	近年増えている 激甚化する異常気象 や大規模な地震。いざという時、行政（公助）が動くまでには時間がかかります。自治会では、災害時に真っ先に助け合える体制づくりや、防災資機材の管理を行っています。「 隣に誰が住んでいるか知っていること 」が、 最大の防災 です。
② 世代を超えた地域のつながり（孤立を防ぐ）	子どもたちの見守りから、シニア世代の生きがいづくり（「ソレイユの会」等の活動推進）まで、 世代間交流 を大切にしています。お互いに顔の見える関係があるからこそ、防犯効果が高まり、お年寄りや子どもが安心して歩ける街が保たれます。
③ 快適な住環境の維持（街の価値を守る）	ゴミ集積所の適切な管理・衛生維持、街灯の球切れチェック、地域の防犯パトロールなど、個人では解決が難しい「 街全体の課題 」に、住民の代表として行政と連携しながら取り組んでいます。

3. 「もしも、自治会がなくなったら...？」

もし自治会がなくなってしまうと、地域の防犯灯の維持管理、ゴミステーションのルール調整、災害時の安否確認などがすべてストップ、または個人の重い負担になってしまいます。誰もが安心して、長くこの街で暮らし続けるためには、一人ひとりの「少しずつの関わり」が欠かせません。

4. 結び

自治会は、誰かに強制されるものではなく、**「この街をよくしたい」「家族や自分の安全を守りたい」**という一人ひとりの想いで成り立つ住民自治の組織です。

時代とともにライフスタイルが変わる今、私たちはこれまでの形式にとらわれず、会員の皆様の負担を減らしながら、**「いざという時に頼れる、コミュニティ」**へとアップデートしていきたいと考えています。

ぜひ、皆様のお力をお貸しください。これからも桂坂が、子どもからシニアまで笑顔で暮らせる街であり続けるために、皆様のご参加と変わらぬご理解を心よりお願い申し上げます。

【お気軽にご意見をお寄せください】

「もっとこうしてほしい」「負担を減らすアイデアがある」など、皆様の前向きなご意見をお待ちしております。役員・班長、または以下の連絡先までお気軽にお声がけください。

- 桂坂自治会 会長：岸井 春彦 携帯 080-7704-2525
- 連絡先・ご意見箱：[katsurazaka2026@gmail.com]